

Q 新しく作成・編集・ダウンロードした部品入力用のマクロを、部品に関連付けたいのですが？

A 関連付け作業についてご説明します。

はじめに

- ここでは、例として 2006/10/12 に公開されている「室内・室外換気設備セット用の入力マクロ」を部品に関連付けする方法について説明します。

事前に「換気設備」関連の部品をダウンロードしておいてください。

Step 1 デスクトップ上の『EpoCADV5』フォルダより【3DCAD】を起動します。

【3DCAD】が起動します。

Step 2 画面上部のメニューバーの[部品]を選択します。

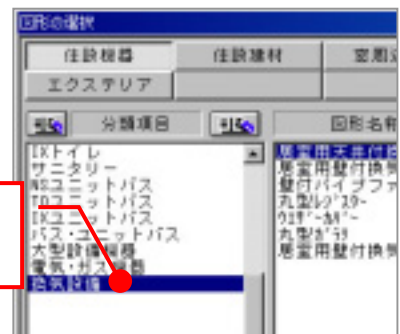
[図形の選択] ダイアログボックスが開かれます。



Step 3 [図形の選択] のリストから関連付ける部品を選択します。

ここでは、**住設機器** ボタンをクリックし、
[分類項目] リスト内の[換気設備]をクリックします。

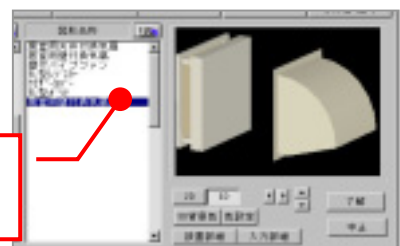
関連付けたい
部品の項目を
選択します。



Step 4 [図形名称] リストの中から関連付けたい部品を選択します。

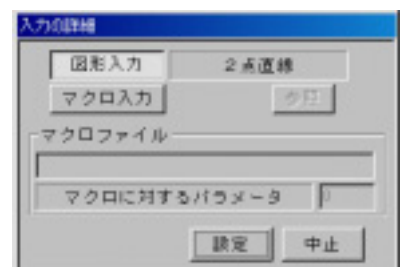
ここでは、[居室用壁付換気扇 2] を選択します。

関連付けたい
部品を選択し
ます。



Step 5 **入力詳細** ボタンをクリックします。

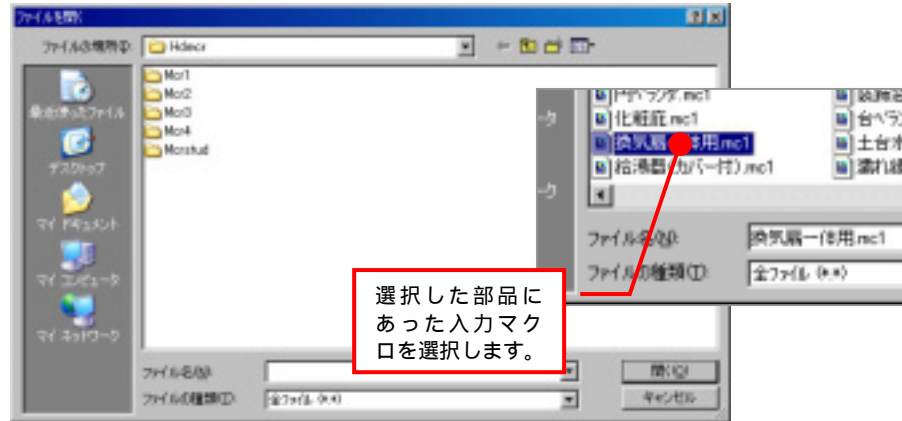
[入力の詳細] ダイアログボックスが開かれます。



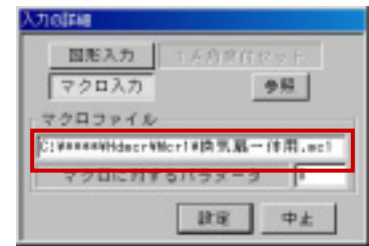
Step6 **マクロ入力** ボタンをクリックします。

Step7 **参照** ボタンをクリックし、関連付けるマクロファイルを選択します。

ここでは、[¥mcr1¥換気扇一体用.mc1]を選択し、**開く** ボタンをクリックします。

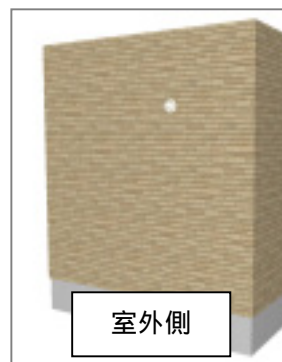
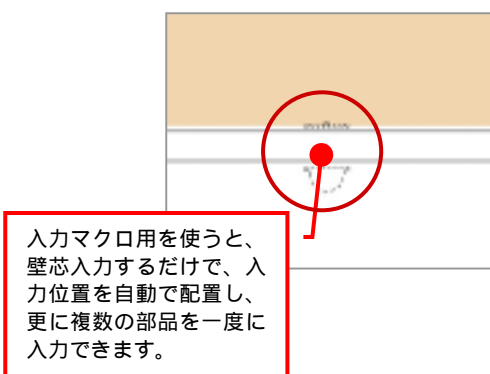


Step8 [入力の詳細]ダイアログボックスにマクロが設定されます。



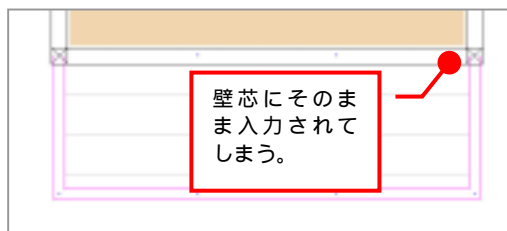
Step9 以上で設定は完了です。**設定** をクリックして作業を終了します。

完了 【B-MOS 平面図】 / 【部品】 / 【居室用壁付換気扇 2】を入力すると壁芯 室内方向を指示するだけで室内側および室外側の換気部品を同時に入力することができます。

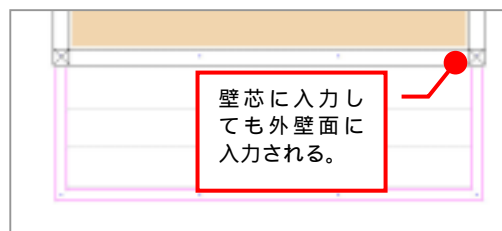


Point マクロ入力で部品の入力には、たくさんのメリットがあります。

1. マクロ内で、躯体データ設定で設定している壁厚や仕上厚などの情報が取得できるので、壁芯入力するだけで壁面に部品を入力させることが可能。

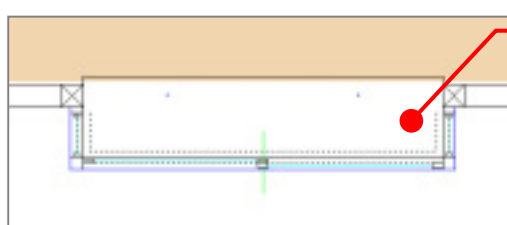


マクロ入力無し



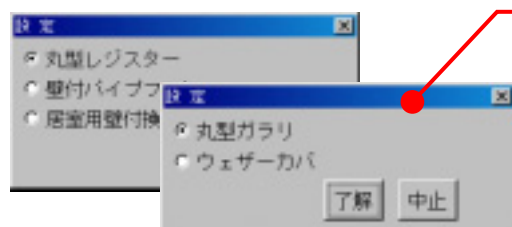
マクロ入力有り

2. 一度の入力で複数の部品や壁・柱などを入力させることが可能。



入力マクロを利用して、建具部品、たれ壁部品、柱を一度に入力。

3. タイプや形状の異なる部品を、ダイアログボックスで選択して入力させることが可能。



入力中にダイアログボックスにて、入力する部品を選択させることができます。

4. 文字やライン・円なども入力することが可能。

などなど、マクロの作成によって入力作業が簡素化させることが可能です。

マクロの作成方法についてはここでは省略いたします。